

きずな

KIZUNA

人権クエスチョンvol.7

子どもの声 届く場所は？

考えてみよう

令和4年度中に、児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は219,170件。子どもを守るために、できることは何か考えてみましょう。

※出典：こども家庭庁「令和4年度 児童相談所における児童虐待相談対応件数(速報値)」

巻頭言「誰も取り残すことない、 人権文化豊かな兵庫を目指して」

片山 安孝(兵庫県副知事・公益財団法人 兵庫県人権啓発協会 理事長)…… 2

01 子どもたちに「夢を見るな」とは言えないから …… 3

竹中 夏海さん(株式会社ホリプロ・振付演出家/ステージングトレーナー)

02 親が子どもを支えられるように、 誰かが、そして社会が親を支える …… 4

宮口 智恵さん(認定特定非営利活動法人チャイルド・リソース・センター 代表理事)

03 全ては誰もひとりぼっちにさせへんために …… 5

田村 健一さん(田村綜合法律事務所 代表・弁護士)

兵庫県パートナーシップ制度がスタートしました …… 6・7

兵庫県県民生活部総務課人権推進室

04 人生をデザインするため、性を学ぼう …… 8

染谷 明日香さん(特定非営利活動法人ピルコン 理事長)

05 女性の働き方の変化と公的年金 …… 9

四方 理人さん(関西学院大学総合政策学部 准教授)

連載「国際社会と人権(7)

人権の『主流化』について …… 10

望月 康恵さん(関西学院大学法学部 教授)

ふれあいサロン …… 11

情報ぶらざ …… 12



ひろげよう こころのネットワーク



兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会
兵庫県マスコットはばタン